伝建地区の建造物MAP

伝建地区の建造物MAP

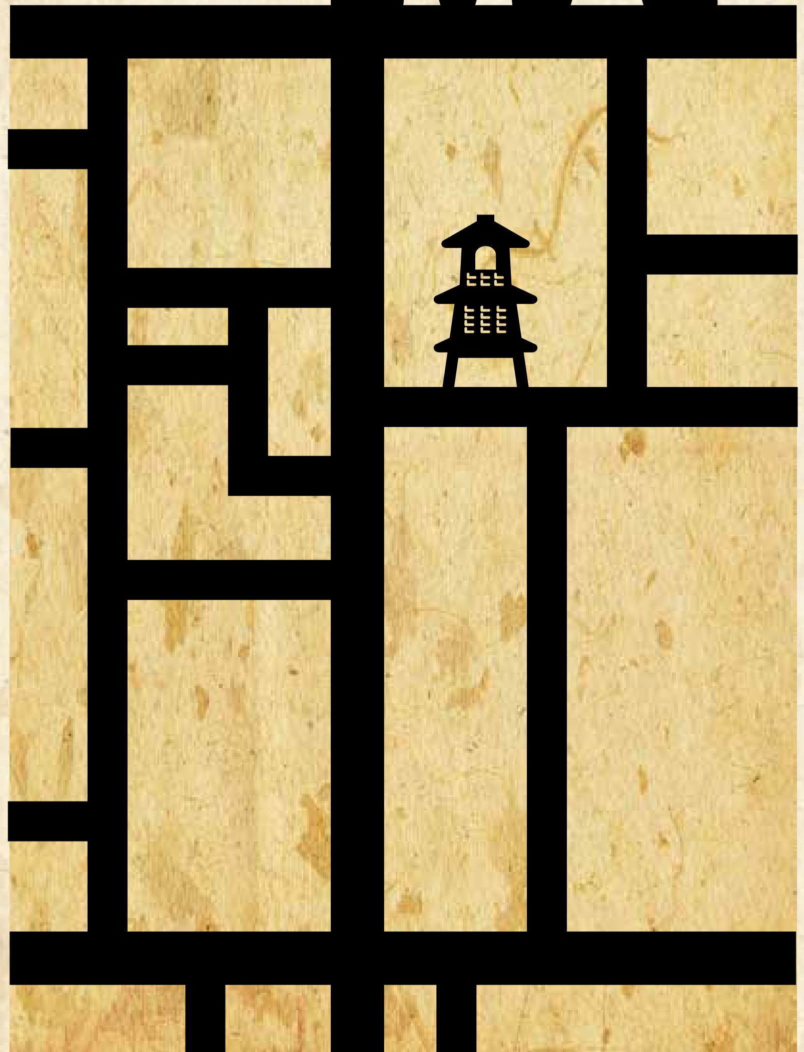
【お願い】

○伝統的建造物等を大切に保存するため、壁などを触ったり叩いたりしないでください。

○公開施設以外は、**敷地内に立ち入ることはできません。**外観をお楽しみください。

○散策中や町並み撮影の際には、周囲に充分注意してください。

○美しい景観保護のため、**ゴミは必ずお持ち帰りください。**



伝統的建造物

No.		名称（種別）[屋号]	築造年	建築様式	位置
1		元町稲荷神社（拝殿）	不明	その他	へ-弐
2		元町稲荷神社（本殿）	不明	土蔵	へ-弐
3		元町稲荷神社（鳥居）	不明	その他	へ-弐
4		元町稲荷神社（玉垣）	不明	その他	へ-弐
5		本宗稲荷神社（鳥居）	不明	その他	へ-弐
6		本宗稲荷神社（稲荷社）	不明	その他	へ-弐
7	市17	岡家住宅　明治蔵（店蔵）[旧近常]	明治34年（1901）	蔵造り町家	に-壱
8	市17	岡家住宅　大正蔵（店蔵）[旧近常]	大正11年（1922）	蔵造り町家	に-壱
9	市9	小林家住宅（店蔵）	明治26年（1893）	蔵造り町家	に-六
10		小林家住宅（住居棟）	明治28年（1895）	蔵造り町家	に-六
11		小林家住宅（文庫蔵）	明治16年（1883）	土蔵	に-六
12	市8	小島家住宅（店蔵）[相徳]	明治26年（1893）以後まもなく（推定）	蔵造り町家	は-六
13		染谷家住宅（離れ）[河村屋]	不明	和風住宅	は-五
14		染谷家住宅（土蔵）[河村屋]	不明	土蔵	は-五
15		長喜院（本堂）	明治28年（1895）	その他	い-五
16		長喜院（番所）	不明	その他	ろ-五
17		長喜院（門）	不明	その他	ろ-五
18		雪塚稲荷神社（拝殿）	不明	その他	ろ-五
19		雪塚稲荷神社（本殿）	明治30年（1897）	土蔵	ろ-四
20		雪塚稲荷神社（社務所）	不明	その他	ろ-四
21		雪塚稲荷神社（鳥居）	不明	その他	ろ-五
22		雪塚稲荷神社（門塀）	不明	その他	ろ-五
23		雪塚稲荷神社（末社）	不明	その他	ろ-五
24		中島家住宅（店棟）[亀屋栄泉]	明治後期（推定）	真壁造り町家	は-五
25		中島家住宅（住居棟）[亀屋栄泉]	明治後期（推定）	和風住宅	は-五
26		細田家住宅（主屋）[近長]	明治後期（推定）	真壁造り町家	に-四
27	市16	服部家住宅（店蔵）[山新]	明治26年（1893）	蔵造り町家	に-五
28		服部家住宅（住居棟）[山新]	明治44年（1911）	和風住宅	に-五
29	市6	原家住宅（店蔵）[やまわ]	明治26年（1893）	蔵造り町家	は-五
30		原家住宅（住居棟）[やまわ]	不明	和風住宅	は-五
31		原家住宅（土蔵）[やまわ]	不明	土蔵	は-五
32	市5	宮岡家住宅（店蔵）[町勘]	明治30年（1897）	蔵造り町家	は-四
33		宮岡家住宅（土蔵）[町勘]	不明	土蔵	は-四
34	市4	小谷野家住宅（店蔵）[深善]	明治28年（1895）	蔵造り町家	は-四
35		小谷野家住宅（土蔵）[深善]	不明	土蔵	は-四
36	市3	平岩・矢萩両家住宅（主屋）[太陽堂銀パリ]	明治26年（1893）	蔵造り町家	は-四
37	市1	川越市蔵造り資料館（店蔵） 旧小山家住宅[万文]	明治26年（1893）	蔵造り町家	は-参
38	市1	川越市蔵造り資料館（添屋） 旧小山家住宅[万文]	不明	蔵造り町家	は-参
39	市2	川越市蔵造り資料館（住居棟）	不明	和風住宅	は-参
40	市2	川越市蔵造り資料館（一番蔵）	不明	土蔵	は-参
41	市2	川越市蔵造り資料館（二番蔵）	不明	土蔵	は-参
42	市2	川越市蔵造り資料館（三番蔵）	不明	土蔵	は-参
43	市2	川越市蔵造り資料館（便所棟）	不明	その他	は-参
44	市2	川越市蔵造り資料館（塀）	不明	その他	は-参
45	市7	滝島家住宅（店蔵）[熊重]	明治28年（1895）	蔵造り町家	に-四
46		滝島家住宅（住居棟）[熊重]	不明	和風住宅	に-四
47		滝島家住宅（土蔵）[熊重]	不明	土蔵	に-四
48		滝島家住宅（店棟）[熊重]	明治後期（推定）	蔵造り町家	に-四
49		陽気づくめ川越教会（神殿）	明治31年（1898）	その他	ろ-参
50		陽気づくめ川越教会（教職舎）	明治16年（1883）以前（推定）	その他	ろ-参
51		陽気づくめ川越教会（炊事場）	大正期（推定）	その他	ろ-参
52		陽気づくめ川越教会（渡廊下）	不明	その他	ろ-参
53		陽気づくめ川越教会（渡廊下）	不明	その他	ろ-参
54	市15	時の鐘	明治26年（1893）	その他	に-四
55	市12	山崎家住宅（店蔵）[亀屋（茶）]	明治38年（1905）	蔵造り町家	ほ-九
56	市12	山崎家住宅（袖蔵）[亀屋（茶）]	明治33年（1900）	土蔵	ほ-九
57	市13	山崎家住宅（文庫蔵）[亀屋（茶）]	不明	土蔵	ほ-九
58		山崎家住宅（大蔵）[亀屋（茶）]	嘉永3年（1850）	土蔵	ほ-九
59	市12	山崎家住宅（門塀）[亀屋（茶）]	不明	その他	ほ-九
60	市11	山崎家住宅（店蔵）[亀屋]	明治26年（1893）	蔵造り町家	は-九
61	市11	山崎家住宅（袖蔵）[亀屋]	明治26年（1893）	土蔵	は-九
62		山崎家住宅（住居棟）[亀屋]	不明	和風住宅	に-九
63		山崎家住宅（一番蔵）[亀屋]	文久3年（1863）	土蔵	に-九
64		山崎家住宅（住居棟）[亀屋]	明治45年（1912）	和風住宅	に-九
65		山崎家住宅（二番蔵）[亀屋]	明治5年（1872）	土蔵	に-九
66		山崎家住宅（四番蔵）[亀屋]	明治33年（1900）	土蔵	に-九
67		山崎家住宅（五番蔵）[亀屋]	明治34年（1901）	土蔵	に-九
68		山崎家住宅（三番蔵）[亀屋]	明治17年（1884）	土蔵	に-九
69		山崎家住宅（門）[亀屋]	不明	その他	に-九
70		山崎家住宅（塀）[亀屋]	不明	その他	に-九
71	市10	松崎家住宅（店蔵）	明治34年(1901)	蔵造り町家	は-九
72	市18	田中家住宅（店蔵）	大正4年(1915)	蔵造り町家	は-九
73		田中家住宅（住居棟）	不明	和風住宅	は-九
74		田中家住宅（塀）	不明	その他	ろ-九
75		荻野家住宅（主屋）[荻野銅鐵店]	明治後期(推定)	真壁造り町家	は-八
76		荻野家住宅（土蔵）[荻野銅鐵店]	不明	RC蔵	ろ-八
77		山屋（土蔵）	明治33年（1900）	土蔵	ろ-六
78		山屋（主屋）	明治期（推定）	和風住宅	ろ-六
79	登	埼玉りそな銀行旧川越支店 （旧八十五銀行本店本館）	大正7年（1918）	近代洋風建築	に-六
80		川田家住宅（主屋）	不明	蔵造り町家	ろ-参
81		川田家住宅（主屋）	不明	洋風住宅	ろ-参
82		仲町観光案内所（店蔵） 旧笠間家住宅	明治26年（1893）	蔵造り町家	ほ-九
83		長谷川家住宅（主屋）	不明	真壁造り町家	ほ-九
84		長谷川家住宅（土蔵）	明治23年（1890）	土蔵	ほ-九
85		深井家住宅（店棟）[深井屋]	不明	真壁造り町家	へ-九
86		小高家住宅（主屋）	不明	真壁造り町家	ろ-参
87		大畑家住宅（主屋）	不明	真壁造り町家	は-弐
88		西村家住宅（主屋）	不明	和風住宅	へ-弐
89		中野家住宅（主屋）	大正2年（1913）	洋風住宅	へ-七
90		箕輪家住宅（主屋）	不明	真壁造り町家	は-四
91		田中家住宅（土蔵）	不明	土蔵	ほ-弐
92		山吉ビル（主屋）	昭和11年（1936）	近代洋風建築	は-八
93		岩崎家住宅（店棟）	不明	真壁造り町家	は-四
94		岩崎家住宅（土蔵）	不明	土蔵	は-四
95		細田家住宅（店棟）[近長（魚）]	不明	洋風町家	に-四
96		細田家住宅（土蔵）[近長（魚）]	不明	土蔵	に-四
97		山屋（塀）	不明	その他	ろ-六
98		粟生田家住宅（主屋）	大正期（推定）	洋風町家	ほ-四
99		山崎家住宅（離れ）[亀屋（茶）]	大正14年（1925）以前（推定）	和風住宅	ほ-八
100		山崎家住宅（塀）[亀屋]	不明	その他	に-九
101		関口家住宅（主屋）	不明	真壁造り町家	は-参
102		小谷野家住宅（住居棟）	不明	和風住宅	に-弐
103		津久井家住宅（主屋）	明治後期（推定）	蔵造り町家	は-参
104		篠崎家住宅（主屋）	店：明治末～大正期 住居棟：昭和初期	真壁造り町家	は-七
105		聞信会館（主屋）	昭和4年（1929）	洋風町家	に-七
106		嶋村家住宅（主屋）	明治後期（推定）	真壁造り町家	に-壱
107		出窪家住宅（主屋）	明治後期（推定）	真壁造り町家	は-四
108		足立屋産業（土蔵）	文化15年（1818）	土蔵	ほ-弐
109		松崎家住宅（主屋）	明治後期（推定）	真壁造り町家	は-七
110		安齊家住宅（主屋）	明治27年（1894）（推定）	和風住宅	に-五
111		安齊家住宅（離れ）	大正期（推定）	和風住宅	に-五
112		安齊家住宅（土蔵）	不明	土蔵	に-五
113		安齊家住宅（稲荷社）	不明	その他	に-五
114		薬師神社（拝殿）	不明	その他	に-参
115		薬師神社（本殿）	昭和9年（1934）	土蔵	に-参
116		新井家住宅（土蔵）	大正9年（1920）	土蔵	ほ-八
117		大塚家住宅（主屋）	昭和5年（1930）	洋風町家	は-七
118		松ヶ角家住宅（主屋）	昭和5年（1930）	洋風町家	は-七
119		小鹿野家住宅（主屋）	昭和9年（1934）	真壁造り町家	ほ-四
120		金大（主屋）	昭和5年（1930）	洋風町家	ろ-七
121		金大（土蔵）	昭和27年（1952）	土蔵	ろ-七
122		落合家住宅（店棟）[中市本店]	明治後期（推定）	真壁造り町家	は-五
123		滝島家住宅（土蔵）[熊重]	明治期以前（推定）	土蔵	に-四
124		山屋（杉の間）	昭和11年（1936）（推定）	和風住宅	ろ-七
125		山屋（奥の間）	昭和11年（1936）以前（推定）	和風住宅	ろ-七
126		山屋（シュロの間）	明治26年（1893）以後（推定）	和風住宅	ろ-七
127		山屋（離れ）	明治初期（推定）	和風住宅	ろ-七
128		山屋（渡廊下）	昭和11年（1936）（推定）	その他	ろ-七
129		山屋（稲荷社）	不明	その他	ろ-七
130		一萬田家住宅（主屋）	昭和初期（推定）	和風住宅	に-参
131		一萬田家住宅（土蔵）	嘉永6年（1853）	土蔵	に-参
132		星野・田中両家住宅（店棟）	明治27年（推定）	真壁造り町家	ほ-四
133		市ノ川家住宅（主屋）	明治後期（推定）	真壁造り町家	に-弐
134		勝治家住宅（主屋）	明治26年以降 大正期（推定）	真壁造り町家	は-参
135		斉家住宅（主屋）	大正後期（推定）	真壁造り町家	は-六
136		中島家住宅（主屋）	昭和7年（1932）	和風住宅	に-八

環境物件

環1	本宗稲荷神社	くすのき	へ-弐
環2	雪塚稲荷神社	松、杉等	ろ-四
環3	小谷野家	もみじ	ろ-四

文化財

国		重要伝統的建造物群保存地区	川越市川越伝統的建造物群保存地区	約7.8ha	
国		国の重要文化財	大沢家住宅　寛政4年（1792）	1棟	に-弐
市1	37 38	市指定文化財	旧小山家住宅（店蔵・添屋）	2棟	は-参
市2	39~44	市指定文化財	旧小山家住宅（住居棟・一番蔵・二番蔵・三番蔵・便所棟・稲荷社・門及び塀）	6棟 4基	は-参
市3	36	市指定文化財	平岩・矢萩両家住宅	1棟	は-四
市4	34	市指定文化財	小谷野家住宅	1棟	は-四
市5	32	市指定文化財	宮岡家住宅	1棟	は-四
市6	29	市指定文化財	原家住宅	1棟	は-五
市7	45	市指定文化財	滝島家住宅	1棟	に-四
市8	12	市指定文化財	小島家住宅	1棟	は-六
市9	9	市指定文化財	小林家住宅	1棟	に-六
市10	71	市指定文化財	松崎家住宅	1棟	は-九
市11	60 61	市指定文化財	山崎家住宅	2棟	は-九
市12	55 56 59	市指定文化財	山崎家住宅	2棟	ほ-九
市13	57	市指定文化財	山崎家住宅（文庫蔵・便所）	2棟	ほ-九
市14		市指定文化財	山崎家みそ蔵	1棟	ほ-九
市15	54	市指定文化財	時の鐘	1棟	に-四
市16	27	市指定文化財	服部家住宅	1棟	に-五
市17	7 8	市指定文化財	岡家住宅	2棟	に-壱
市18	72	市指定文化財	田中家住宅	1棟	は-九
登	79	登録有形文化財	あさひ銀行川越支店 （旧八十五銀行本店本館） ※埼玉りそな銀行旧川越支店	1棟	に-六

川越市 都市景観課
令和7年3月1日

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

川越市川越伝統的建造物群保存地区

国

「伝統的建造物群保存地区」の制度は、市町村の主体性を尊重し、都市計画と連携しながら、歴史的な集落や町並みの保存と整備を行うものである。川越市は、平成11年(1999)に川越市川越伝統的建造物群保存地区として都市計画決定を行った。同年、国から全体として意匠的に優秀であると評価され、重要伝統的建造物群保存地区として選定された。

町並みを構成する建造物として、蔵造り町家群が最も特徴的であるが、真壁造り町家、大正昭和初期の洋風町家も分布する。また、町家以外の伝統的建造物として和風住宅、洋風住宅、近代洋風建築、寺社、時の鐘等の多様な建築様式の建造物が建ち並び、我が国の都市建築の発展をうかがわせる貴重な町並みとなっている。

大沢家住宅

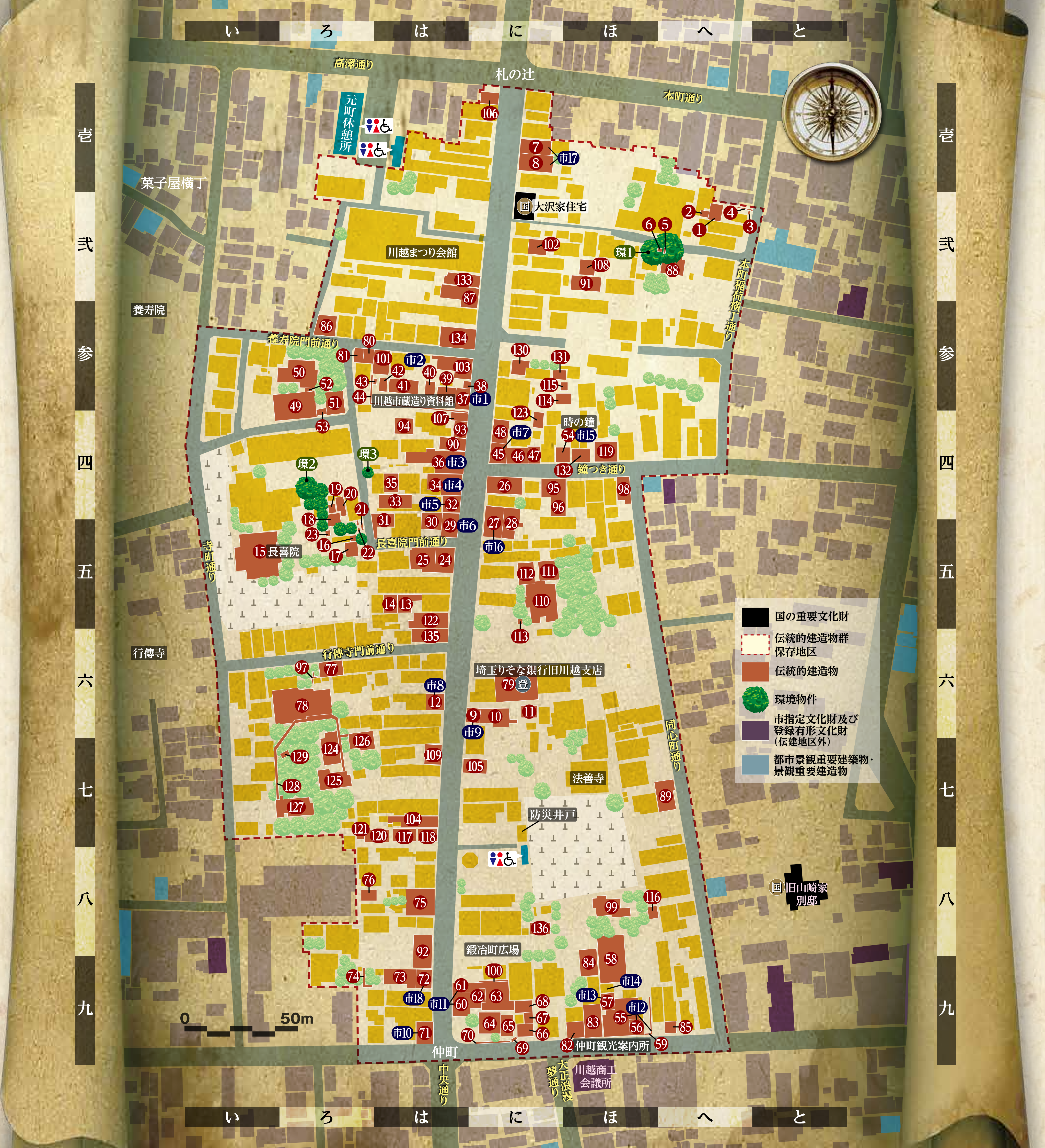
国 に-弐

大沢家住宅は、寛政4年(1792)に呉服太物を営んでいた西村半右衛門(近江屋)が建てたもので、明治26年(1893)の川越大火による焼失を免れ、川越商人に蔵造り(店蔵)を建てさせるきっかけとなった建物である。間口6間、奥行4間、桟瓦葺きの屋根を持つ江戸時代のシンプルな町家である。外観の特徴として、比較的小振りな棟と妻の両側の影盛が明治大火以降の厚く重々しい物に比べ、薄く板状となっている。また、2階正面の窓は、川越で唯一の土格子となっている。

時の鐘

54 市15 に-四

「時の鐘」は、寛永年間(1627~1634)に、当時の川越藩主・酒井忠勝によって建てられたと言われている。現在の「時の鐘」は、明治26年(1893)の川越大火の翌年に再建されたもので、高さは約16mである。一日に4回(午前6時、正午、午後3時、午後6時)、鐘の音を響かせている。平成8年環境庁(当時)の「残したい日本の音風景百選」に選ばれた。



い
ろ
は
に
ほ
へ
と
壱
弐
参
四
五
六
七
八
九
高澤通り
札の辻
本町通り
元町休憩所
菓子屋横丁
大沢家住宅
川越まつり会館
養寿院
養寿院門前通り
川越市蔵造り資料館
時の鐘
鐘つき通り
環1
環2
環3
15 長喜院
長喜院門前通り
寺町通り
行傳寺
行傳寺門前通り
埼玉りそな銀行旧川越支店
79 登
法善寺
防災井戸
同心町通り
本町稲荷横丁通り
国 旧山崎家別邸
鍛冶町広場
仲町観光案内所
仲町
中央通り
大正浪漫夢通り
川越商工会議所
0
50m
国の重要文化財
伝統的建造物群保存地区
伝統的建造物
環境物件
市指定文化財及び登録有形文化財（伝建地区外）
都市景観重要建築物・景観重要建造物

川越市蔵造り資料館（旧小山家住宅）

37 市1 は-参

（平成28年秋より耐震化事業のため休館中）

現在、蔵造り資料館となっている店蔵は、明治26年(1893)に煙草卸商「万文」を営んでいた小山文造が建てた。店蔵の奥に住居棟、文庫蔵、煙草蔵、文庫蔵と続き、典型的な町家配置の構成となっている。また、明治の頃から火に強い材料として使われ始めたレンガ塀も残っており、蔵造りとともに、大火を教訓とした川越商人の防火対策が随所に見られる。店蔵の脇には、別の店として使われていた添屋がある。

仲町観光案内所（旧笠間家住宅）

82 ほ-九

店蔵は、明治26年(1893)に建てられたものである。昭和37年(1962)に通りに面する部分を改造し、蔵造りの外観は失われていたが、平成22年(2010)に復原修理を行い、建物本来の姿を取り戻した。現在は、建物を伝統的建造物に特定し、保存するとともに仲町観光案内所として活用している。蔵造り商家の名残が見られ、中庭は通り抜けができる。

埼玉りそな銀行旧川越支店（旧八十五銀行本店本館）

79 登 に-六

大正7年(1918)保岡勝也の設計による鉄骨鉄筋コンクリート3階建ての建物である。外観は当時流行のネオルネッサンス様式を取り入れ、正面隅部に塔屋を設けている。また、古典様式による意匠も折衷させたデザインになっている。この建物を設計した保岡勝也は、東京帝国大学で辰野金吾に師事し、卒業後、現在の三菱地所の前身である丸ノ内三菱建築所に勤めた。退職後、大正2年(1913)に事務所を設立し、中流層の住宅作家として活躍した。川越市には、保岡勝也の作品として、この建物の他に、昭和11年(1936)の山吉ビル 92 、大正14年(1925)の旧山崎家別邸が現存している。